

浜コ三協だより

第12号

この広報誌は新潟市の地域活動補助金を受けて発行しました。

地域の茶の間・サロン を作りたい

会長 渡部 俊尚



この頃近所づきあいが疎遠になり、隣は誰が住んでいるのかわからないという事が多くなっています。

地域の皆さんと話し合う機会がよく出る話題は、気軽に行ける場所があるといね。そこへ行って誰かとおしゃべりをしたりお茶のみしたり、一緒にご飯を食べべたりしたいねということです。

浜浦地区も少子高齢化が進み、一人暮らしの方が多くなり一日誰とも話さなかつたという事が起きています。

この様な事をなくす為に地域の茶の間・サロンを作って、ちょっと元気な方が気軽に利用し仲間作りができればと思っています。

今後は私達がお手伝いして場所作りを進められたらいいなあと思う今日この頃です。

平成27年度総会報告

副会長 大堀 隆夫



平成27年度浜コミ協の総会が4月22日(水)、午前9時30分から関屋地区公民館内集會室で開催され、家坂会長を議長に選出後、総会議事に入りました。

第一号議案「平成26年度事業実績報告」の件、第二号議案「平成26年度収支報告及び監査報告」の件、第三号議案「任期満了による新会長選出」の件。

第一号議案は各部会長より活動報告を受け、第二号議案は2名の会計監事から監査の結果、正確であることを認める報告を受けました。

次に第三号議案の新任会長選出に入り、先般役員会に於て次期会長候補として渡部俊尚氏が推薦され、総会にて会長人事が承認されました。

続いて新会長渡部氏が議長となり平成27年度事業計画の審議に入りました。

第四号議案「平成27年度組織(案)」承認の件(下記参照願います)、第五号議案「平成27年度事業計画(案)」承認の件、第六号議案「平成27年度収支予算(案)」承認の件が提示され、担当部会長より説明があり、各々審議の結果承認されました。なお、「平成27年度浜コミ協関係団体の担当者(案)」も提示され承認を受けました(8ページ参照願います)。



浜コミ協会議風景

平成27年度浜コ三協組織

○印…役員

- 会 長 ○渡部俊尚
- 副会長 ○大堀隆夫
- 顧 問 家坂博幸
- 監 事 濱田芳男
- 浜コ三協担当市職員 真島 理
- 事務局長 三添敬市
- 総務部会 ○今井昭雄
- 環境整備部会 ○佐藤正三
- 福祉・教育部会 ○山口信三
- 文化・スポーツ部会 ○田村良三
- 防災・防犯・防火部会 ○大坂利夫

大澤 尚
阿部裕子

全会員
濱田芳男
渡部俊尚
中静浩一
後藤秀成

- 家坂博幸
- 後藤一雄
- 佐藤敏夫
- 大堀隆夫
- 木之井一美
- 小林 勇
- 大澤 尚
- 酒井ハナ
- 櫛谷 努
- 小竹昭男
- 櫻井一甫
- 渡辺知子
- 荒木俊男

浜コミ協部会報告(平成27年度)

世代間交流を促す態勢を

文化・スポーツ部会 部会長 田村良三

実績報告

文化・スポーツ部会は、文教地域としての環境を生かした小・中・大学3校による合同演奏会の開催と、新潟市の推奨する住民の健康維持を目的としたニュースポーツの紹介を主な事業として行っています。

合同演奏会は、日本歯科大学の協力の下、当大学の講堂を使用させていただき、小学校の器楽部、中学校の吹奏楽部、日本歯科大学の軽音楽部の演奏が披露されました。演奏会は9月27日に開催され、客席が満席となるほどのイベントとなりました。また会場の途中には来場者全員による「ふるさと」の合唱が披露されました。(関連記事4ページ)

ニュースポーツとして紹介しているのは、トリットボールとフロアカーリングです。トリットボールは、8月30日に開催しましたが、雨模様にもかかわらず、50名以上の参加者があり、協会の方の指導を受けながら各ホールを回り、歓声や奇声、励ましの声などが聞こえていました。フロアカーリングは、カー

リングを体育館などの床の上で行えるよう考案されたスポーツです。体力はあまり必要としませんが足腰の鍛錬と頭を使うことから、近年幅広い年齢層で人気があります。本年度は11月29日に実施しました。

今後の課題
3校による合同演奏会も7回を迎え、地域活動として評価され、定着してきました。今後は、コーラスなど他のグループの参加も検討し、地域の文化活動をより活発なものにしていきたいと思っています。またニュースポーツは誰でも楽しめるように、世代間交流を図るにも非常に適しています。今後は、用具などを順次揃えて楽しめるように整備するとともに、地域に根ざしたサークル活動として発展させたいと考えています。

他組織との連携

浜浦小学校区コミュニティ協議会の発足により、文化・スポーツの活動は、育成会など他の組織との連携がより必要となってきました。活動計画などを出し合っており、協力しあう態勢づくりが必要で

備えあれば憂いなし

防災・防犯・防火部会 部会長 大坂利夫

今年度は「津波浸水ハザードマップ」の作成と配布及び「浜浦小学校見守りたい」の発足を重点に業務を進めてきましたので、以下に結果を報告いたします。

1.「津波浸水ハザードマップ」の作成と配布

ハザードマップ作成のための基本データを得るために、平成25年に浜コミ協所属の16の自治会、町内会に地震や津波が発生した時の避難先や避難方法について、アンケートを実施しました。この結果は行政や自治会、町内会にフィードバックされ、新しい避難場所が設けられたり、防災訓練等に役立てられました。

このアンケート結果を基に浜コミ協独自の「地震・津波浸水ハザードマップ」を作成する計画でした。このため、新潟市に「津波浸水想定図」を発表するよう要求しましたが、未だ実現していません。来年度も重点業務として引き続き取り組んでいきたいと思っています。巨大地震は明日起きても不思議ではありません。「備えあれば憂いなし」と言われるように、イザという時のために、私達一人ひとりが防災対策の意識を高く持って、日々の活動をして頂きたいと思っています。

2.「浜浦小学校見守りたい」に参加本誌5ページに詳細を記載しましたので、御一読をお願い致します。

地道な保安林再生事業

環境・整備部会 部会長 佐藤正三

保安林再生という大きなテーマで進められた、汐見台住宅跡地に対するクロマツ植樹は、本年が3ヶ年計画の最終年、10月17日、残っていた更地Cゾーンへの植樹が、多くの皆さんのご協力で滞りなく進み、一段落しました。(関連記事5ページ)

森づくり事業は、区民協働ということで、行政は言うまでもなく、多くの組織、地域の皆様、各種団体の多大なご協力をいただきました。

防風防砂の保安林は浜浦地区にとつて、必要不可欠の大きな課題です。強風による飛砂の凄さは、小針以西の海岸沿い道路における砂の堆積で実証済みです。

新潟海岸は、遠く江戸時代から強風と飛砂が問題で、初代新潟奉行が、新潟海岸から内野海岸まで視察をして、その対策で松やグミなどの植樹をしたことに始まったと聞きます。

その保安林再生のクロマツ植樹が、多くの方々のご協力、とりあえず一段落をして、協働の精神で地域も力を併せようと、立派な気運が芽生え定着しつつあります。植樹して保安林として成長

するまで、また成長後も森の整備維持は必要です。雑草除去や倒木等の処理も必要になります。

保安林再生のテーマにご尽力いただいた浜コミ協家坂前会長や新大農学部中田ゼミの皆さんのネムの森整備など、育成保存に対するご努力もありがとうございます。

植樹に関わった小学校、中学校の皆さんは、10年後20年後の保安林再生を、是非、目で見たい確認をして頂きたいと思っています。今後は汐見台住宅から関分記念公園に至るまで、継続して保安林の林帯を造成することです。一気呵成の事業ではありません。地道に保安林の必要となる場所に植樹の継続が望ましいと考えます。検討機関でもある「汐見台エリア活用連絡協議会」等の場を通じて、具体化を見守ります。

また、9月初旬に実施された海岸一斉清掃には、浜浦小学校校長先生をはじめ、諸先生方や、生徒さん保護者の皆さんから多数参加していただきました。ひと汗流して、地域の交流、連帯が深まることは結構なことです。

ぜひおいでください

福祉・教育部会 部会長 山口信三

●地域のふれあいサロン 『ひなたぼっこ会』

日時：毎月第2金曜日

午後1時30分～3時30分

場所：関屋コミュニティハウス

参加費：100円(お茶菓子代)

お茶を飲みながら、地域でサークル活動されているグループの方と、歌や踊り、健康体操やおしゃべりなど和やかな時を一緒にしませんか？お友達お誘い合わせのうえお出かけください。毎月楽しい企画を用意しています。(写真1を参照願います)

●『赤ちゃんお誕生おめでとう』を祝う会

春と秋の年2回、民生委員のベテランお母さんが、子育ての相談や懇談を行っています。この場を通じ、ママ友作りの場にもなっている様です。(写真2を参照願います)自治会を通じて御案内しますので是非ご参加下さい。



写真1 ひなたぼっこ会の会風景



写真2 赤ちゃん誕生祝う会風景

中央区長には街づくりに期待

総務部会 部会長 今井昭雄

H27・10・28(水)、中央区長との意見交換会を開催しました。行政からは石塚中央区長はじめ藤野健康福祉課長、関地域課長補佐、高島建設課長補佐、阿部建設課主幹、戸嶋総務課主幹の6名が出席されました。一部を報告します。

●地域包括ケアシステム：今年度中に設置される関屋白新協議体の機能は、コミ協が主体となる各地域の現状把握とその対応(居場所作り、地域での見守りなど)に集約されると説明。地域の不安に対して具体的情報発信が期待される。

●「水と土の芸術祭」：合併と政令市として発展してきた広い新潟市に一体感を作り出すイベントであり、やり方にはメリット、デメリット、色々な意見がある。今後は市民が主体的に参加できるプロジェクトを話した。

●マリニピアの客と海水浴客の交通量で普段静かな生活道路が危険に陥る現在行われている一方通行の解除は返って不法駐車増加や渋滞が懸念されることから、続行予定。

●BRT：これまで色々な意見が出されてきたが、なお、新交通政策課と相談してより良い形にしていくことと説明された。

この他は省略しますが、地域の問題や不具合などは、地域課、建設課等に連絡して欲しいとのことでした。

「協働事業」着々と前進!!

以下に3つのエリアの整備状況を報告いたします。

●汐見台住宅跡地に植樹されたエリアは、絶えず雑草が茂っています。家坂前浜コミ協会長は好天時の早朝、連日、雑草除去に汗を流しておられました。この結果、今日まできれいで整然とした植樹エリアが確保されています。

●関分記念公園脇の植樹エリアは、浜浦町自治会により、草刈りや清掃が行われています。これには「ウツテイ阿賀の会」の皆さんのご協力も頂いています。お陰様で、エリアは管理された状態になって

汐見台住宅跡地のクロマツ植樹3ヶ年計画は、平成27年10月で完了しました。これは小中学校、地域住民、行政等による協働作業により、将来、立派な保安林になることを想像させるに十分な出来栄となりました。

今後は松の成長を阻害する要因を取り除いていくことです。最大の阻害要因は「雑草」です。今後も皆様のお力を借り、「雑草」の除去に努めたいと思いますので、ご協力をお願い致します。

森の整備、これからが本番!

環境整備部会 部長 佐藤 正三



クロマツの植樹(10月)

●ネムの森エリアは、新潟大学農学部の中田教授やゼミの学生さんが入林して、倒木の除去や不要な雑木の撤去をしています。年々、素晴らしいエリアに変貌しています。

植樹して、そこからが保安林育成のスタートです。将来の立派な保安林再生のために、今後も地域の皆様のご協力を頂きたいと思

この「見守りたい」の発足に先立ち、浜浦小学校区コミュニティ協議会は、1000人分の「見守りたいウエア」を寄贈しました。これは新潟市の補助金を得て行いました。

活動は今年(平成27年)の4月から開始。浜コミ協からは16の自治会、町内会が参加しています。

活動時間と活動方法は次の通りです。

1. 時間と場所を決めて実施
- ①金衛町第一自治会は毎週1回、朝の通学時間帯に、元竹石薬局様付近の十字路



寿美屋五叉路の朝

地域の子供の安心・安全は、地域で育てるの考えから、「浜浦小学校見守りたい」が結成されました。

参加団体は、浜浦小学校区コミュニティ協議会、浜浦小学校、浜浦地区民生委員児童委員協議会、浜浦校区交通安全推進協議会、青少年育成協議会、保護者育成会です。

この「見守りたい」の事務局は浜浦小学校です。年2回、浜浦小学校で「見守りたい」の意見交換会が開催されます。

この「見守りたい」の発足に先立ち、浜浦小学校区コミュニティ協議会は、1000人分の「見守りたいウエア」を寄贈しました。これは新潟市の補助金を得て行いました。

活動は今年(平成27年)の4月から開始。浜コミ協からは16の自治会、町内会が参加しています。

活動時間と活動方法は次の通りです。

1. 時間と場所を決めて実施
- ①金衛町第一自治会は毎週1回、朝の通学時間帯に、元竹石薬局様付近の十字路

②信濃町一区、二区自治会は、毎週1回、午後3時頃から、自治会内の通学路を巡回して実施しています。

③浜浦小学校の校長先生は、登校日の毎朝、主要通学路を巡回しています。

2. 時間と場所を決めず

①前項で紹介した自治会以外、時間と場所を決めず、各人の都合の良い時にパトロールを実施しています。

地域住民全員で児童の安心・安全を確保しましょう!

浜浦小学校見守りたいに参加

防災・防犯・防火部会 部長 大坂 利夫

「第7回合同演奏会」盛大に開催!!

親しまれる器楽部を目指して

浜浦小学校器楽部 「浜浦シンフォニー」 鳥谷 理恵子

9月の秋晴れの中、第7回浜浦合同演奏会が日本歯科大学講堂で行われました。今年4月に浜浦小学校器楽部が「地域クラブ」に移行し、音と音との調和、心で奏でる音色、個性あふれる子ども達同士の融合、そんな意味を込めて、名前を新たに「浜浦シンフォニー」が誕生しました。

4月からは新メンバーも加わり週2回、一生懸命練習してきました。演奏曲や演奏する順番なども子ども達で意見を出し合い皆んなで作りに上げてきました。

当日は、「情熱大陸」「炎と森のカクニバル」など全4曲楽しく演奏することが出来ました。会場から温かい拍手を沢山頂きました。ありがとうございました。これからも保護者の方々と地域の皆様に支えられて親しまれる器楽部を目指して邁進していきますので、どうぞ宜しくお願いします。



地域とともに

関屋中学校吹奏楽部顧問 小島 美香子

この度は「合同演奏会」に出演させていただきました。誠にありがとうございました。事務局の皆様方には、準備段階から当日の運営に至るまで大変お世話になりました。特に本番では多くのスタッフの方々に支えられ、私も生徒たちもとても楽しく演奏することができました。中には小学校の器楽部から6年続けて参加している生徒もおり、中学の部活動引退ともにもとても思い深い演奏会になったようです。本当に感謝しております。

地域の行事ということで、できるだけ皆様に喜んでもらえるよう選曲やパフォーマンスを工夫しました。アンコール曲では「校歌」を演奏しましたが、後日アンケートを拝見させて頂いた時、関中卒業生の方から「久しぶりに校歌が聴けてとても嬉しかった」「懐かしくて一緒に口ずさみました」などの声がありました。

このように思いますが、これからも大切にしたいです。地域の子供の安心・安全は、地域で育てるの考えから、「浜浦小学校見守りたい」が結成されました。

参加団体は、浜浦小学校区コミュニティ協議会、浜浦小学校、浜浦地区民生委員児童委員協議会、浜浦校区交通安全推進協議会、青少年育成協議会、保護者育成会です。

この「見守りたい」の事務局は浜浦小学校です。年2回、浜浦小学校で「見守りたい」の意見交換会が開催されます。



7年目に巡ってきた演奏の機会

日本歯科大学新潟生命歯学部教授 軽音楽部顧問 五十嵐 勝

今年の第7回演奏会は、2つのバンドで挑戦しました。

1つは五十嵐&桑原という古手の歯科医師OBバンドでした。昨年のアンケート結果から、五十嵐の曲を増やし、15分の時間としました。今年はお腹が凹むくらい練習を積んで臨んだ次第です。

もう1つは若手の歯科医師OBバンド「学生ヴォーカル」でした。実はこのOBは、第1回合同演奏会開催時に、朝6時に集合してコンサート会場造りに初めて加わった学生です。あの頃の学生がステージに戻ってきたわけです。学生の立場から、今度は歯科医師としてステージに上ったわけで、きっと第1回の頃の小学生は高校生に、中学生は大学生になっていることでしょう。もう既に社会に出ている方もいるかも知れません。

7回継続の意義を深く感じながら、今後も永いお付き合いをお願い致します。

ではまた来年お会いしましょう。



①文化スポーツ部会
 ②——
 ③当自治会は7階建マンションで、52世帯です。マンション入居者だけの単一自治会です。運営は関新ハイツ管理組合と合同で行っています。春秋の防火訓練や夏休みには子供会でラジオ体操や入居者全員参加のバレーキューを行っています。



佐藤 敏夫
関新ハイツ自治会
会長

①防災防犯防火部会
 ②——
 ③汐見台第一自治会は15世帯の小さな集団です。自治会長は順番制で担当しています。ほとんどが高齢者なので、この先、どう運営していくか、知恵の出し合いが必要です。このためにより多くの話し合いの場を設けることが大切と考えます。



酒井 ハナ
汐見台第一自治会
会長

①防災防犯防火部会
 ②防火連合会 他
 ③私達の町は関屋本村の南側に位置し、旧越後線沿いに形成されました。戦後間もなくから居住する世帯に若い世帯が加わり、80世帯余りで推移しています。これから新たな交流がはじまるころですが、秋には温泉親睦会を予定しています。



後藤 秀成
関屋田町四丁目自治会
会長

①環境整備部会
 ②——
 ③汐見台第二自治会は、18世帯の自治会です。汐見台団地は、約8割ほどが高齢者なので、積極的な活動はありませんが、地域向上を目指して、子供からお年寄りまで誰もが明るく健康に生活出来るよう、地域での支え合い活動を行なっています。



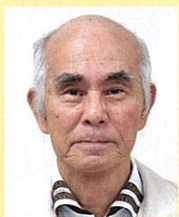
木之井 一美
汐見台第二自治会
会長

①福祉教育部会
 ②浜浦小学校
 ③浜浦校は昭和10年に創立し、今年で81年目を迎えます。児童数420名、16学級の小学校です。共和・自彊・中正の建学の精神のもと、「良く考え進んでやりぬく明るく心の子ども」の育成に努めています。



後藤 一雄
新潟市立浜浦小学校
校長

①文化スポーツ部会
 ②——
 ③四季折々のきびしくも美しい日本海を背に、4棟4階建ての県営アパートです。現在34世帯。新潟地震後新しく創られた団地も高齢化が進み70代が半分近く、子供達の賑やかな声が聞けなくなりました。来年度からは、市営になります。



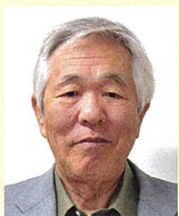
荒木 俊男
汐見台第三自治会
会長

①文化スポーツ部会
 ②浜浦小学校区スポーツ振興会 他
 ③平成13年新潟市が区制を機にスポーツ振興会を各小学校単位で設立。その核に旧体育指導員として牽引役を負託され、地域の生涯スポーツ活動を推進している。ミニバス、ソフトバレー、市民綱引大会、シテイマラソン等の種目を担当。



中静 浩一
浜浦小学校区
スポーツ振興会
会長

①部会長 防災防犯防火部会
 ②新潟市防火連合協議会 他
 ③当自治会は役員会を毎月第4土曜日に開催しています。主な行事としては、夏休みにラジオ体操の実施やプール利用券の配布、敬老の日には商品券の配布や日帰り温泉旅行の実施、そして年2回、講演会（認知症や介護等々）を開催しています。



大坂 利夫
信濃町一区自治会
会長

①浜コミ協担当市職員
 ②中央区役所 地域課
 ③地域課地域振興担当では、主にコミュニティ協議会や自治会・町内会に関する業務を行っています。具体的には、コミ協運営助成金や地域活動補助金、また、防犯灯の設置・電気料に対する補助金の交付などがあります。



真島 理
中央区役所
地域課地域振興担当

①副会長 他
 ②中央区自治協議会 他
 ③わが自治会の活動を二題紹介します。一、町内自主防災会を平成19年に登録し今年の10月に第4回の町内防災訓練を行います。二、町内広報誌「海風のまち」を平成7年に創設してその後発展的に引き継ぎ、8月現在120号です。



大堀 隆夫
信濃町二区自治会
会長

浜コミ協会員紹介

(会員紹介は名簿順です。)

●会員紹介欄の数字は以下の内容を示します。

- ①：浜コミ協内での役割分担を表します。
※1ページの浜コミ協組織表を参照願います。
- ②：浜コミ協と関係のある外部団体の名称を表します。
※8ページの浜コミ協関係団体担当者名を参照願います。
- ③：自治会、町内会、所属団体等の紹介です。

①顧問 環境整備部会
 ②——
 ③好き勝手に伸びている家並みと狭い道路。そんな閑静な住宅地。自治会発足後、50年余りが過ぎ、最近、若い世代が増えてきました。これまで培われた地域風土を大切に、簡素な自治会運営と心が通う地域活動を行っております。



家坂 博幸
関屋浜松町自治会
会長

①部会長 総務部会
 ②交通安全推進協議会
 ③当自治会は金衛町一、昭和町一、本村町一の各々一部分が寄り合った地域です。他の町と同じく住民の高齢化は進んでいますが、最近若い世代の転入が見られるようになり、活気のある町に代わっていくのが楽しみです。



今井 昭雄
金衛町第一自治会
会長

①監事 他
 ②交通安全推進協議会
 ③当自治会は、約290世帯、6班25組で編成され、育成部は独立して活動。集会所では、月1回お茶会を開催、健康チェック・脳トレ・講演会等実施、時には民生委員も参加し懇談する。高齢化社会、井戸端会議風ありの楽しい会にしたい。



大澤 尚
金衛町第二自治会
会長

①部会長 環境整備部会
 ②汐見台エリア活用連絡協議会 他
 ③浜浦町自治会は一、二丁目によって構成され、約600世帯の細長い自治会です。西端タコ公園や海浜植物園に隣接します。当自治会も高齢化が徐々に進んでいます。高齢化と自治会の在りようが、今後、問われる環境下にあります。



佐藤 正三
浜浦町自治会
会長

①防災防犯防火部会
 ②新潟中央防犯協会連合会
 ③当町内会の世帯数は、297世帯です。主な、事業としては、7月に子供から中高年者を受けて町内世帯間交流懇親会を、浜茶屋で開催、10月に、自主防災訓練（町内訓練の後、浜小までの避難訓練、浜小での各種訓練）を実施しています。



櫻井 一甫
関屋松波町三丁目
町内会
会長

①監事 他
 ②中央区赤十字奉仕団 他
 ③町内の高齢化が進み、高齢化率は50%前後になりました。町内の皆様は元気に毎日の生活を楽しんでおられます。しかしながら、行事への参加は年々減っています。役員会での対策を検討していますが、良いアイデアは得られていません。



濱田 芳男
関新一丁目自治会
会長

①文化スポーツ部会
 ②——
 ③川風に乗って季節を運んでいきます。ここ、千歳大橋西詰めが当町内の地域です。極めて少ない世帯です。各方面からの印刷物配布、ゴミ出しの管理、市との「協働」花の球根植栽も毎年続けていきたいと考えています。



小竹 昭男
関新二丁目町内会
会長

①部会長 文化スポーツ部会
 ②市スポーツ推進員 他
 ③50世帯に満たない小さな町内会です。従って、市から紹介される各種事業への参加も制限されるなど苦慮しています。その分、皆の顔が分かり合える町内とするよう努めており、例年お花見の会等を開催し、役員も交代で皆で担当しています。



田村 良三
関新三丁目町内会
会長

①会長 他
 ②中央区コミ協連絡会 他
 ③私共の自治会は、世帯数600、班数60、役員数16名です。運営目標は民主的な運営と会員相互の協力により会員の親睦と福祉の向上を図ることにより、安心・安全に暮らせ、住んで良かったと思える自治会づくりを目指しています。



渡部 俊尚
関屋上本村町自治会
会長

平成27年度浜コミ協関係団体担当者名

浜浦地区防火連合会	
大坂利夫 (会長)	後藤秀成 (副会長)
浜浦校区防犯協会	
大坂利夫 (会長)	後藤秀成 (副会長)
浜浦校区防犯協会	
濱田芳男 (分団長)	大坂利夫 (副分団長)
中央区自治協議会	
大堀隆夫 (委員)	
中央区コミ協連絡会／新潟島コミ協連絡会	
渡部俊尚 (委員)	
浜浦小学校区青少年育成協議会	
渡部俊尚 (会長)	大堀隆夫 (副会長)
濱田芳男 (監事)	大澤 尚 (監事)
浜浦小学校区交通安全推進協議会	
大坂利夫 (会長)	今井昭雄 (副会長)
濱田芳男 (監事)	大澤 尚 (監事)
汐見台エリア活用連絡協議会	
渡部俊尚 (委員)	佐藤正三 (委員)
浜浦スポーツ振興会	
渡部俊尚 (顧問)	
新潟市防火連合協議会	
大坂利夫 (委員)	後藤秀成 (委員)
新潟中央防犯協会連合会	
大坂利夫 (理事)	
櫻井一甫 (評議委員)	後藤秀成 (評議委員)
日本赤十字社中央区奉仕団	
濱田芳男 (分団長)	大坂利夫 (副分団長)
新潟市住みよい郷土推進協議会	
佐藤正三 (委員)	
関屋コミュニティハウス管理運営委員会	
渡部俊尚 (理事)	

①浜コミ協担当市職員
 ②関屋地区公民館
 ③公民館では、地域の子育て力向上に、家庭教育を考える機会や小学生の週末の体験活動などを年間通じて開催しています。今後も、浜コミ協のみなさんと一緒に、子どもたちが健やかに学び育つ地域づくりに努めます。



阿部 裕子
関屋地区公民館

①部会長 福祉教育部会
 ②浜浦地区社会福祉協議会
 ③地域における福祉の問題に対し、コミ協、民児協等と協力しお互いに支え合い、助け合い、安心して心豊かに暮らせる地域を目指して活動しています。地域のふれあいサロン(ひなたぼっこ会)を毎月関屋コミュニティハウスで行っています。



山口 信三
浜浦地区社会福祉協議会副会長

①福祉教育部会
 ②浜浦地区民生委員児童委員協議会
 ③民生委員の仕事を紹介されます。民生委員は区分けされた担当エリア内の皆様の「困り事」等の相談窓口となり区役所等へ適切に橋渡しをすることが主な仕事です。例えて言えば大病院を紹介する近くの開業医のような存在だと思っております。



小林 勇
浜浦地区民生委員児童委員協議会副会長

①福祉教育部会
 ②中央区小中学校PTA連合会
 ③育成会は浜浦小学校全てのの子供達の健全な生活と発育のために活動する組織であり教育現場を担う先生方、児童教育に関わる組織・団体と連携して地域を支える重要な役割を担う団体です。様々な行事への御協力を宜しくお願いします。



櫛谷 努
浜浦小学校 育成会 会長

①浜コミ協事務局長
 ②
 ③浜コミ協は16の自治会と行政・学校・法人の8つの団体から成りたっています。浜コミ協の目的は安全で安心な住みよい活気ある地域社会をつくることです。このために、会員の方々が毎月1回集まって会議を開いています。



三添 敬市
信濃町一区自治会事務局長

編集後記

編集長 今井昭雄

玉稿を賜りました皆様
 に感謝いたします。
 読みやすい紙面をモッ
 トーに、今回から文字を大
 きくし、段組も工夫してみ
 ました。更に今回はいつも
 と違って、会員の皆様の自
 己紹介と、地域のショート
 アピールをお願いしまし
 た。たまには、こういうの
 もありと全員の顔写真を
 掲載しました。如何でした
 でしょうか。

一方、このため貴重な
 誌面を沢山使ってしまった
 書きたいことも書けなかつ
 た、あるいは残したい記
 録も入れられなかったと
 いうお叱りが聞こえるよ
 うです。
 編集会議では最初に、
 従来どおり年1回の発行
 か、浜コミ協としての記
 録を明確に残すために年
 2回以上の発行か、議論
 がありました。賛否両論
 でしたが、差し当たって
 本年度は従来どおりとし
 て根幹に広報誌として
 なお検討をお願いする次
 第です。